

第十二回

三宅狂言会



花盗人

三宅 右矩

隠狸

金田 弘明

業平餅

三宅 近成

二〇二二年七月二十三日(土) 十四時開演(十三時開場)

宝生能楽堂

三宅狂言会

番組

お話し 三宅 近成

花盗人

花盗人 三宅 右矩
何某 三宅 右近

隠狸

太郎冠者 金田 弘明
主 前田 晃一

素囃子

笛 成田 寛人
小鼓 飯田 清一
大鼓 大倉慶乃助

業平餅

業平 三宅 近成
餅屋 高澤 祐介
稚児 土屋 光大
布衣 河路 雅義
隨身 大塚 出
隨身 土屋 光
抑へ 吉川 秀樹
傘持ち 前田 晃一
傘持ち 三宅 右近
乙 三宅 右矩

主催 三宅狂言会

花盗人

はなぬすびと

秘蔵の花を盗まれた何某は、待ち伏せをして、花盗人を捕らえます。縄に繋がれた盗人は、身の上を悲しみ、唐土の故事を引いた独り言を呟くと、教養の深さに驚いた何某は、その話に耳を傾けますが…咲き誇る桜の木のもと、互いに詠み合う古歌や謡曲からの引用で、二人の心の交流と、詩的な情景が描かれます。

隠狸

かくしだぬき

客人に狸汁を振る舞うため、狸を釣ってこいと言いつけられた太郎冠者は、狸など釣つたことがないと嘘をつきます。実は主人に内緒で、昨晚も釣つていた狸を、嘘がばれる前に売つてしまおうと市場へ向かうと、先回りしていた主人と鉢合わせ…狸を隠し通そうとする太郎冠者と、その嘘を暴こうとする主人との攻防戦が見どころです。

業平餅

なりひらもち

在原業平は大勢の共揃えで玉津島の明神へと参詣に向かいます。途中の茶屋で休息する業平は出された餅を食べますが、手持ちが一錢もありません。餅屋は、この男が業平と知ると、娘を引き取つて、宮仕えさせて欲しいと頼むので、色好みの業平は喜びますが…六歌仙の一人であり、伊勢物語の主人公としても知られる在原業平が、ここでは貴公子に似合わぬ滑稽な様子で笑いを誘います。

第十二回 三宅狂言会

2022年7月23日(土)

午後2時開演 (13時開場)

宝生能楽堂

東京都文京区本郷1-5-9 Tel 03-3811-4843

お申し込み・お問い合わせ

Tel/Fax : 03-6766-7325 (三宅)
info@miyake-kyougen.com

http://miyake-kyougen.com

入場料

S席 6,000円
A席 5,000円

